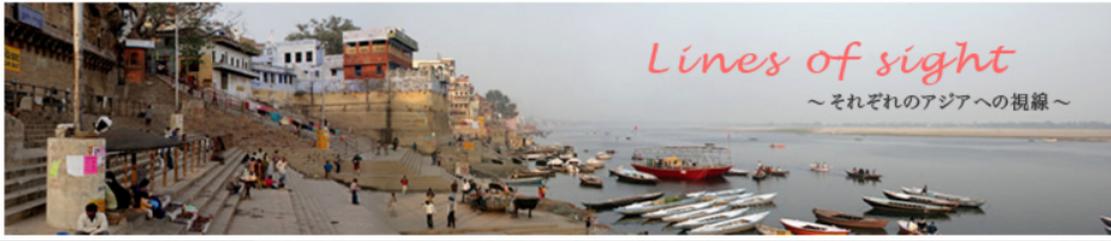


Title: 「前進前進また前進！」



田栗 淳  
私は前進しかしない男です。私の辞書に「後退」の二文字はありません。軍事関係のことなら、おまかせください。

## ● 最近のエントリー

- ☞ [Extreme Tokyo](#)  
(2006.12.28)
- ☞ [SOTO DENA](#)  
(2006.12.22)
- ☞ [9月×日：曇りのち晴れ](#)  
(2006.12.18)
- ☞ [ふと現実に終われる](#)  
(2006.12.05)

## ● アーカイブ

- ☞ [2007年03月](#)
- ☞ [2007年02月](#)
- ☞ [2007年01月](#)
- ☞ [2006年12月](#)
- ☞ [2006年11月](#)
- ☞ [2006年10月](#)
- ☞ [2006年09月](#)
- ☞ [2006年08月](#)
- ☞ [2006年07月](#)
- ☞ [2006年06月](#)
- ☞ [2006年05月](#)
- ☞ [2006年04月](#)
- ☞ [2006年03月](#)

## ● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

**OLYMPUS**

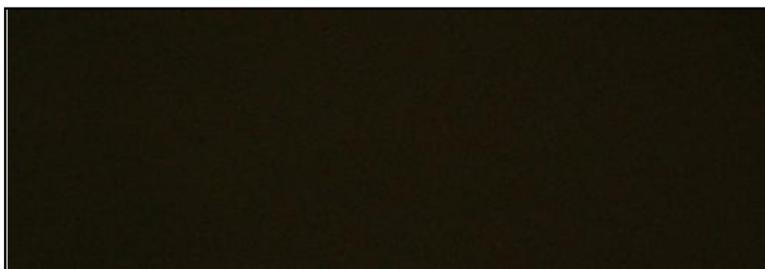
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

[前進前進また前進！](#) > 2006年12月 アーカイブ

06.12.28

## Extreme Tokyo





初めて自分で運転したドライブが嵐の日だってのも悪くない。  
ナビゲーターの友達が呟く  
「Extreme Tokyoな日だ」  
なりきりクリスチャンがいなくなった東京はいたって健全だ。  
消費に浪費、誰も気にしちやいなさ。  
光彩陸離、無理がある。  
陰影画法で出来た町だ。  
BGMはいらない。  
町のノイズと雨音でシンフォニーが完成だ。  
さぁ、でかけよう！



セカンドドライが多いドライブだった。  
間違えて首都高に二回乗り道は二桁の勢いで間違えた。  
ちなみに首都高は冠水。  
そんな場所はアクセル全開で突っ込む！  
そしてハンドルを取られ焦る。  
はい、事故の元です。もうやりません。  
都心を走り、日も落ちたころ  
ゴーストバスターズのテーマ曲を聞きながら  
第二航路海底トンネルを通り中央防波堤へ。  
通称夢の島。東京のおもちゃ箱だぜ！  
まぁ、真っ暗でも見えなかったけどさ。  
雨で車線も乱反射で何も見えないし。  
そして東京湾臨海道路を越え  
羽田空港から離陸する飛行機が大きく見える場所を  
探しながら夜の工業地帯をゆっくりと走る。  
いい場所見つけた。  
次は晴れた今日みたいな日に行こう。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.12.28 | [パーマリンク](#) | [コメント \(7\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年12月 アーカイブ

06.12.22

SOTO DENA



とりあえず記念に100年前のバイク乗っときました。  
やることいっぱいあるけどさ  
夏が待てないぜ  
ついでに朝も待てないぜ  
そんなこんなでt v kヨフカシ.com

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.12.22 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年12月 アーカイブ

06.12.18

○月×日: 曇りのち晴れ



今日出来事はとても楽しかったです。  
いや、もう昨日ですけど時間が経つのは早いね。  
ってかもう懐かしい感じが・・・  
もういちど言いますがとても楽しかったです(笑  
あと、ついでですが米タイム誌の『今年の人』に僕も選ばれました。  
まさしく、身に余る光栄です。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.12.18 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年12月 アーカイブ

06.12.05



ふと現実に終われる毎日。  
海外から帰ってきたら取残されていた。  
自分が変わったのか周りが変わったのかさへわからない。  
なぜ写真を撮っているのかもわからなくなる時がある。  
過去と現在進行形を見つめなおしてみる。  
中学の時からファイルしてある様々な雑誌の切抜きを見る。  
そして写真を始めた理由を思い出す。  
いろいろ言ってきたけどやはり写真を始めたキッカケはこれだ。  
いろんなこと伝え続けたい。  
人は200年ぐらいで忘れられてしまう。  
僕が生きているうちにどれだけ物が残せるだろうか？  
伝えたい気持ちがここにある。  
僕は写真が好きだ。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.12.05 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)